

Weekly Global Economy

海外 経済指標・イベント予定 (2007年7月30日～8月3日)

発表日：2007年7月27日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部
主任エコノミスト 桂畑 誠治
副主任エコノミスト 柵山 順子

7月30日～8月3日予定

発表日 (日本時間)	イベント(経済指標、講演、等)	当社 予想	コンセンサス、 市場予想レンジ	前月値 (前回値)
7.30 ※ (月)	(独) 6月小売売上高 (前月比、8月5日までに発表)	+1.5%	+1.3% (+0.5～+2.5%)	▲1.8%
10:30	(豪) 4～6月期NAB企業信頼感指数	+10		+10
17:00	(欧) 7月小売PMI	50.0		48.2
2:00	(仏) 6月失業率	8.1%	8.1% (8.0～8.1%)	8.1%
7.31 (火)	(豪) 4～6月期NAB企業景況感指数	+22		+22
15:30	(インド) 政策金利決定	6.00		6.00
16:55	(独) 7月失業率	9.0%	9.0% (8.9～9.1%)	9.1%
18:00	(欧) 7月消費者信頼感	▲1	▲2 (▲3～▲2)	▲2
18:00	(欧) 7月鉱工業信頼感	+5	+5 (+4～+6)	+6
18:00	(欧) 7月消費者物価(前年比、速報値)	+2.0%	+2.0% (+1.8～+2.2%)	+1.9%
18:00	(欧) 6月失業率	6.9%	6.9% (6.9～7.0%)	7.0%
18:30	(英) 7月GFK消費者信頼感調査	▲5	▲4 (▲5～▲3)	▲3
21:30	(カナダ) 5月実質GDP成長率(前月比)	+0.4%	+0.4% (+0.2～+0.5%)	0.0%
21:30	(米) 6月個人所得(前月比)	+0.5%	+0.5% (+0.3～+0.6%)	+0.4%
21:30	(米) 6月個人消費(前月比)	+0.2%	+0.2% (▲0.1～+0.5%)	+0.5%
21:30	(米) 6月PCEコア(前月比)	+0.2%	+0.2% (+0.1～+0.2%)	+0.1%
	(前年比)	+1.9%	+1.9% (+1.9～+1.9%)	+1.9%
22:45	(米) 7月シカゴPMI景気指数	58.5	58.0 (55.0～64.0)	60.2
23:00	(米) 6月建設支出(前月比)	+0.2%	+0.2% (▲0.1～+0.8%)	+0.9%

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

	※	(米) ポールソン財務長官が北京で米中戦略対話について中国首脳協議			
8.1	※	(インド) 7月製造業PMI	53.1		53.2
(水)	10:00	(中国) 7月製造業PMI	54.9		54.5
	16:45	(伊) 7月製造業PMI	53.0	53.2 (53.0~53.5)	54.0
	16:50	(仏) 7月製造業PMI	53.5	53.5 (53.3~55.0)	53.8
	16:55	(独) 7月製造業PMI	56.5	56.8 (56.0~57.0)	57.3
	17:00	(欧) 7月製造業PMI (確定値)	54.8	54.8 (54.8~55.0)	54.8
	17:30	(英) 7月製造業PMI	54.0	54.0 (52.3~54.5)	54.3
	20:00	(米) MBA住宅ローン申請指数	+0.6%		▲3.6%
	20:30	(米) 7月チャレンジャー人員削減数 (前年比)			▲17.0%
	21:15	(米) 7月ADP雇用統計 (千人)	100	100 (90~130)	150
	23:00	(米) 6月中古住宅販売保留 (前月比)	0.0%	0.0% (▲3.0~+1.3%)	▲3.5%
	23:00	(米) 7月ISM製造業景気指数	55.4	55.5 (54.0~57.6)	56.0
	※	(米) 7月自動車販売台数 (百万台)	16.0	16.0 (15.1~16.4)	15.6
8.2	20:00	(英) BOE金融政策決定会合	5.75%	5.75% (5.75~5.75%)	5.75%
(木)	20:45	(欧) ECB理事会 (電話会議、会見なし)	4.00%		4.00%
	21:30	(米) 新規失業保険申請件数 (千件)	315	315 (305~315)	301
	23:00	(米) 6月製造業受注指数 (前月比)	+1.1%	+1.0% (+0.5~+1.9%)	▲0.5%
8.3	※	(米) ポールソン財務長官がアイダホ州で開催の式典に出席			
(金)					
	15:30	(インド) 卸売物価 (7月21日の週、前年比)	+4.31%		+4.41%
	17:00	(欧) 7月サービス業PMI (確定値)	58.1	58.1 (58.1~58.1)	58.1
	17:00	(欧) 7月合成PMI (確定値)	57.3		57.3
	18:00	(欧) 6月小売売上高 (前月比)	+1.0%	+0.8% (+0.5~+1.0%)	▲0.5%
	21:30	(米) 7月非農業部門雇用者数 (前月差、千人)	145	129 (90~170)	132
	21:30	(米) 7月製造業雇用者数 (前月差、千人)	▲15	▲15 (▲20~▲5)	▲18
	21:30	(米) 7月失業率	4.5%	4.5% (4.4~4.6%)	4.5%
	21:30	(米) 7月平均時給 (前月比)	+0.3%	+0.3% (+0.2~+0.4%)	+0.3%
		(前年比)	+3.8%		+3.9%

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

23 : 00	(米) 7月ISM非製造業景気指数	60.5	59.0 (57.0~60.8)	60.7
---------	-------------------	------	------------------	------

上記以外に、毎週火曜日に週間小売統計が発表される。
 (注1) 網掛けの経済指標は Indicators 作成予定、太字は重要指標
 (注2) 市場予想は Bloomberg
 (注3) ※は発表時期未定
 (注4) (欧) はユーロ圏

各国別重要指標の解説

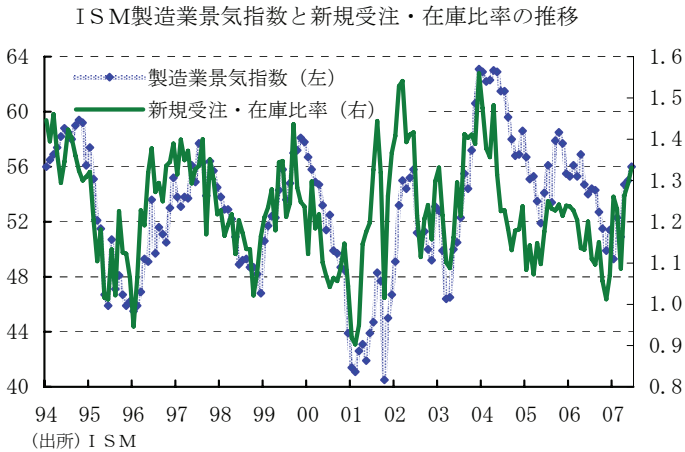
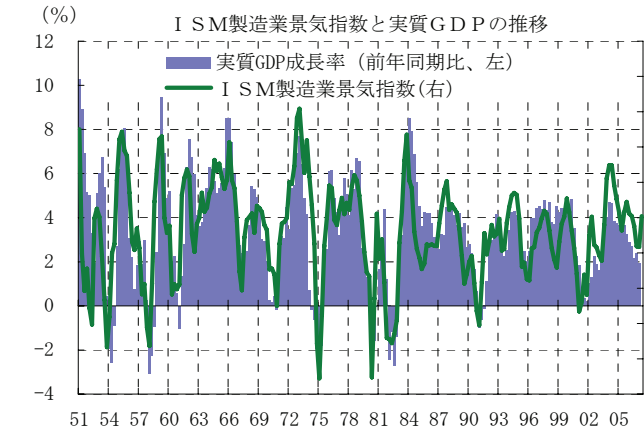
●米国

7月ISM製造業景気指数

・7月はNY連銀製造業景況指数（エンパイア・ステイト景況指数）が前月から上昇した一方、フィラデルフィア連銀製造業景況指数が低下した。ただし、ISM製造業景気指数に先行するISM製造業新規受注・在庫比率が6月に上昇したことを考慮すると、7月のISM製造業景気指数は55.4と6月の56.0から小幅低下にとどまると予想される。

ISM (the Institute for Supply Management) の推移

	総合	新規受注	生産	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	輸出受注	輸入
06/09	52.7	54.2	54.9	49.6	47.1	54.1	46.5	61.0	55.3	56.0
06/10	51.5	52.1	52.7	50.6	49.3	50.6	44.5	47.0	57.8	57.0
06/11	49.9	49.7	49.3	48.9	49.1	52.8	46.5	53.5	56.9	56.5
06/12	51.4	51.9	52.4	49.4	48.5	53.3	45.0	47.5	54.3	55.5
07/01	49.3	50.3	49.6	49.5	39.9	52.7	43.5	53.0	52.5	54.5
07/02	52.3	54.9	54.1	51.1	44.6	50.8	51.5	59.0	54.0	61.5
07/03	50.9	51.6	53.0	48.7	47.5	51.3	47.0	65.5	55.5	57.5
07/04	54.7	58.5	57.3	53.1	46.3	50.2	54.5	73.0	57.0	58.0
07/05	55.0	59.6	58.3	51.9	46.1	50.3	52.5	71.0	59.0	57.5
07/06	56.0	60.3	62.9	51.1	45.3	49.7	53.5	68.0	56.0	54.5



7月非農業部門雇用者数（前月差、千人）、7月失業率

・7月の雇用統計調査週である7月14日に終わった1週間の新規失業保険申請件数（季節調整済み、4週間移動平均）が6月の雇用統計調査週から小幅減少したことから、7月の非農業部門雇用者数は前月差+145千人（6月同+132千人）と増加ペースの加速が予想される。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

米国雇用動向 (The Employment Situation)

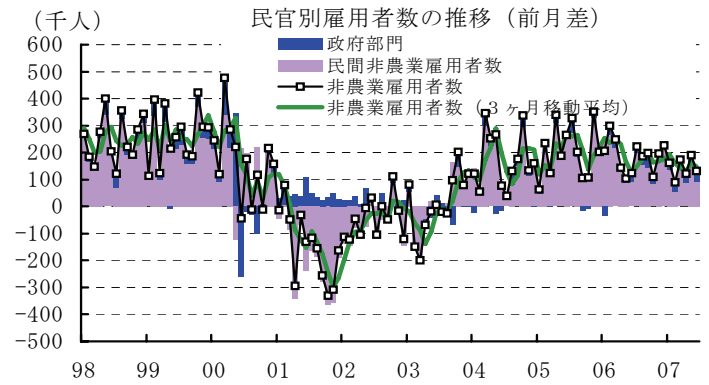
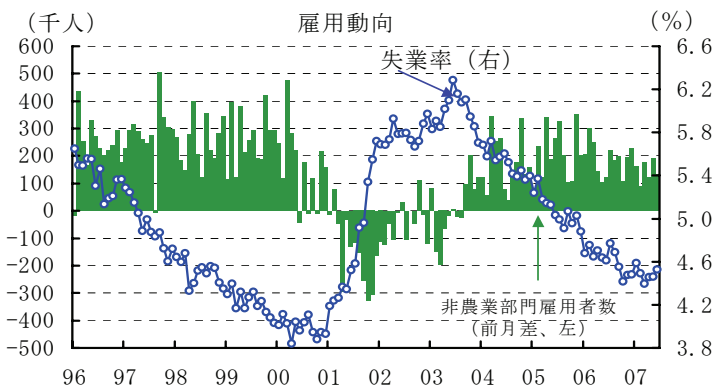
		失業率	非農業部門雇用者数							時間当たり賃金		労働時間	労働投入量	
			前月差	製造業	建設業	サービス関連業		前月差	政府	前月比	前年比		前月比	年率※
				前月差	前月差	小売業	サービス							
暦年	2000年	4.0	162	▲8	7	163	19	112	22		3.9	34.3		1.8
	2001年	4.7	▲147	▲122	▲1	▲24	▲24	▲18	46		3.8	34.0		▲1.4
	2002年	5.8	▲45	▲67	▲8	32	▲9	21	21		2.9	33.8		▲2.0
	2003年	6.0	9	▲51	10	51	▲4	60	▲4		2.7	33.7		▲1.4
	2004年	5.5	175	▲0	26	147	17	92	13		2.1	33.7		1.6
	2005年	5.1	209	▲7	36	176	18	112	13		2.8	33.7		2.5
	2006年	4.6	189	▲7	11	179	▲3	126	20		3.9	33.8		2.9
四半期	054Q	4.96	220	9	43	163	9	103	10	0.3	3.0	33.8	0.8	3.3
	061Q	4.70	252	1	47	197	7	134	11	0.4	3.5	33.8	0.8	3.4
	062Q	4.65	124	9	▲0	110	▲27	88	21	0.4	3.9	33.9	0.8	3.1
	063Q	4.67	202	▲11	11	198	▲2	127	36	0.3	4.0	33.8	0.3	1.4
	064Q	4.46	177	▲25	▲14	212	11	155	13	0.4	4.1	33.9	0.5	2.0
	071Q	4.49	142	▲14	3	150	27	90	28	0.3	4.0	33.8	0.3	1.1
	072Q	4.48	148	▲14	▲4	164	▲13	119	33	0.3	3.9	33.8	0.6	2.3
月次	0610	4.42	109	▲40	▲18	161	8	113	24	0.4	3.93	33.9	0.3	1.3
	0611	4.48	196	▲23	▲24	244	30	169	6	0.3	4.17	33.8	0.0	1.1
	0612	4.48	226	▲12	1	231	▲4	182	8	0.5	4.28	33.9	0.6	2.0
	0701	4.59	162	▲1	34	128	34	67	26	0.2	4.08	33.8	▲0.2	2.2
	0702	4.49	90	▲17	▲77	179	7	124	34	0.4	4.06	33.7	▲0.3	1.8
	0703	4.40	175	▲23	51	143	39	78	23	0.3	3.99	33.9	0.8	1.1
	0704	4.46	122	▲18	▲21	159	▲27	133	32	0.2	3.73	33.8	▲0.2	1.1
	0705	4.46	190	▲7	▲2	199	13	133	27	0.4	3.96	33.8	0.2	2.1
	0706	4.53	132	▲18	12	135	▲24	92	40	0.3	3.89	33.9	0.5	2.3

(出所) 労働省 (Department of Labor)

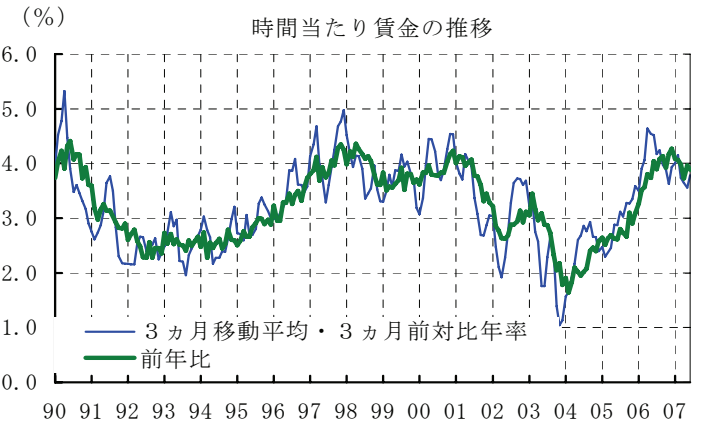
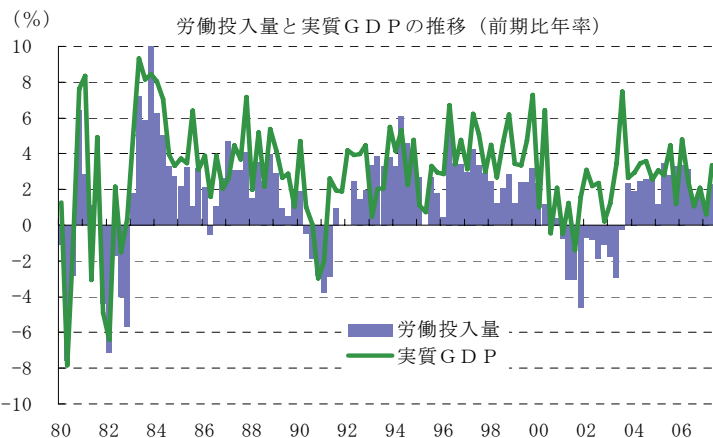
(注) 単位は雇用者数が千人 (年率)、労働時間が週当たり時間、その他は%。

四半期部分の前月比は前期比。

※は年次部分が前年比、四半期部分が前期比年率、月次部分が3カ月移動平均3カ月前対比年率。



(出所) 労働省



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命いしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

●欧州

(欧) ECB理事会

堅調な景気動向を背景に利上げが続く可能性が高い。ただし、7月の議事要旨および記者会見では、次月利上げを示唆する「strong vigilance」は使用されず、「マーケットの予想する9月、10月利上げを否定しない」としたことから、8月については政策金利据え置きを予想する。注目されるのは、9月利上げを示唆するメッセージが当日発表されるかどうかという点である。特に現段階では、予定されていないが、トリシェ総裁は「必要であれば何らかのメッセージを出すこともできる」としており、声明文などが出される可能性も否定できない。2日に何もなければ、9日のECB月報を待つことになるだろう。

(欧) 7月製造業PMI（確定値）

速報値時に発表されたNTCのコメントによると、輸出受注は底堅いものの、新規受注全体では大きく低下したようで、7月の低下は主に各国の国内需要鈍化によるものと見られる。イタリアでは熱波による生産活動や国内需要の落ち込みが見込まれる。また、ドイツは前月の大幅上昇の反動などで低下が予想される。それらを差し引いてみると、フランスは前月横ばい程度の堅調な推移が続いた可能性が高い。総じて見ると、ユーロ圏製造業は、ユーロ高などを背景にゆるやかな拡大ペースの鈍化が続くものの、新興国や域内の設備投資需要などを背景に依然堅調な推移が続いていることを示唆する結果となりそうだ。

(欧) 6月小売売上高（前月比）

すでに発表されたフランスの6月小売売上高は大きく落ち込んだ前月からの反動もあり、非常に高い伸びを示している。また、ドイツについても、5月分が天候要因で大きく押し下げられたことを考えると、6月は高い伸びとなりそうだ。6月中旬以降、イタリアなど南部を襲った熱波の影響が心配されるものの、ドイツ、フランスが押し上げる形で6月のユーロ圏小売売上高は高い伸びが予想される。

(欧) 7月消費者物価（前年比、速報値）

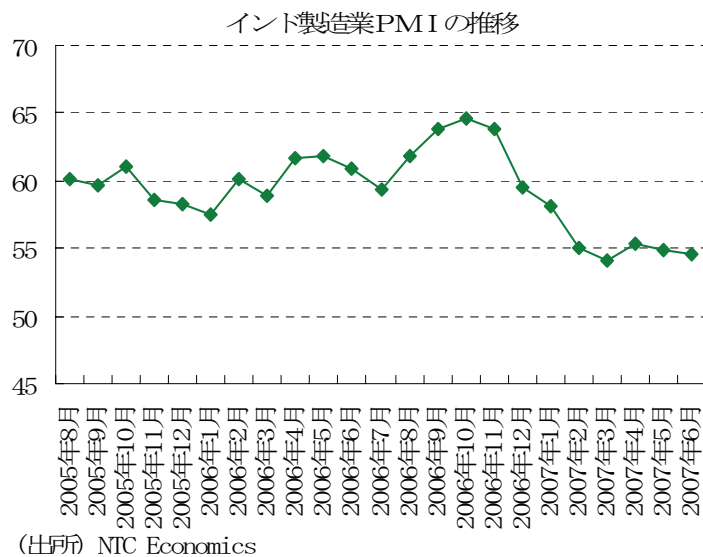
すでに発表されたドイツザクソン州の7月消費者物価をみると、前年比+2.1%と前月（同+2.0%）から小幅伸びが加速している。内訳を見ると、ユーロ高を背景にエネルギー価格の上昇は小幅に留まったものの、生鮮食品の価格が大きく上昇し、全体の伸びを押し上げたようだ。こうした傾向は、ユーロ圏全体でもみられると予想され、11ヶ月振りにECBの目標（前年比+2.0%に近く、それを下回る水準）から上振れる可能性が高い。

(英) BOE金融政策決定会合

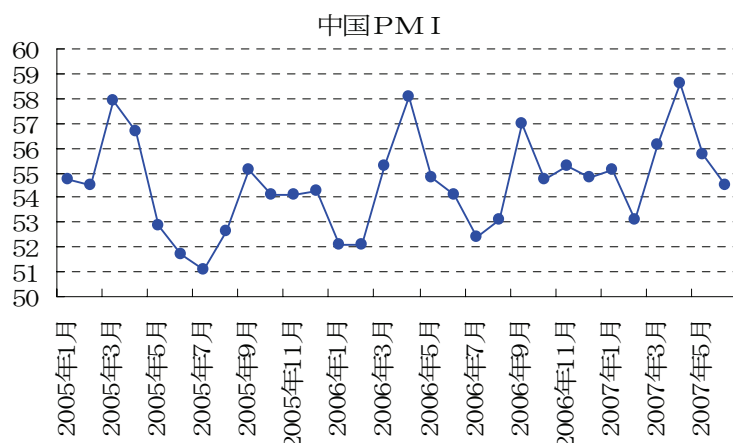
先週発表された4-6月期実質GDP成長率が、予想を上回る高い伸びとなるなど、好調な景気を背景に利上げが続く可能性が高い。ただし、8月については市場が利上げを十分に織り込んでいないことや、連月利上げを実施するほどはインフレ懸念が強くないと見込まれることから、政策金利据え置きを予想する。

●アジア

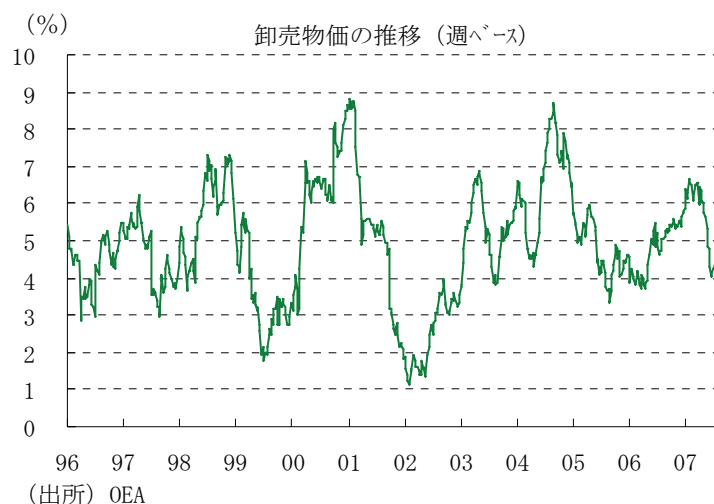
(インド) 7月製造業PMI



(中国) 7月製造業PMI



(インド) 卸売物価（7月21日の週、前年比）



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

＜日本・海外経済＞月間スケジュール (07年7月～9月)

7月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
7/2 6月日銀短観(8:50) 5月毎月勤労統計(10:30) 6月自動車販売(14:00) 6月軽自動車販売(14:00) 西村日銀審議委員講演 (米)6月ISM製造業指数 (欧)6月製造業PMI(確定値)	3 6月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 6月マネタリーベース(8:50) 5月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債 武藤日銀副総裁講演 (米)5月中古住宅販売保留 (米)5月製造業受注 (米)6月自動車販売	4	5 5月景気動向指数(14:00) (米)6月ISM非製造業指数 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	6 (米)6月雇用統計
9 5月機械受注(8:50) 6月マネーサプライ(8:50) 6月貸出・資金吸収(8:50) 6月景気ウォッチャー(14:00) (米)5月消費者信用残高	10 5年利付国債 (シンガポール)4-6月期実質GDP	11 5月国際収支(8:50) 6月企業物価(8:50) 6月消費動向調査(14:00) 金融政策決定会合(～12日)	12 5月鉱工業指数・確(13:30) 5月商業販売統計・確(13:30) 7月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (米)5月貿易収支 (米)6月財政収支	13 6月投入・産出物価指数(8:50) (米)6月輸入物価 (米)6月小売売上高 (米)7月ミシガン消費者センチ(速) (米)5月企業在庫
16 (米)7月NY連銀製造業指数	17 5月第3次産業活動指数(8:50) 7月月例経済報告 (米)5月対米証券投資 (米)6月鉱工業生産 (米)7月NAHB住宅指数	18 5月毎月勤労統計・確(10:30) 5月建設総合統計(14:00) 5月景気動向指数改訂(14:00) 金融政策決定会合議事要旨(6月14・15日分) 30年利付国債 (米)6月消費者物価 (米)6月住宅着工件数 (米)6月建設許可件数	19 7月ロイター短観(8:30) 5月全産業活動指数(8:50) 6月全国百貨店売上高(14:30) (米)6月景気先行指数 (米)7月フィラ連銀指数 (米)FOMC議事録(6/28) (中国)4-6月期実質GDP	20 6月コンビニエンスストア統計(16:00) (英)4-6月期実質GDP
23 6月チェーンストア販売統計(14:00)	24 7月主要銀行貸出アンケート調査(8:50) 福井日銀総裁挨拶 (欧)7月製造業PMI(速報値)	25 6月貿易統計(8:50) (米)ページブック (米)6月中古住宅販売件数 (韓国)4-6月期実質GDP	26 6月CSPI(8:50) 20年利付国債 野田日銀審議委員挨拶 (米)6月耐久財受注 (米)6月新築住宅販売件数 (米)6月求人広告指数 (独)7月ifo景況感指数	27 6月消費者物価・全(8:30) 7月消費者物価・都(8:30) 6月商業販売統計(8:50) (米)4-6月期実質GDP(速報値) (米)7月ミシガン消費者センチ(確)
30 6月鉱工業指数(8:50)	31 6月労働力調査(8:30) 6月一般職業紹介状況(8:30) 6月家計調査(8:30) 6月毎月勤労統計(10:30) 6月住宅着工統計(14:00) 2年利付国債 (米)6月個人所得・消費 (米)6月PCEデフレーター (米)4-6月期雇用コスト指数(速) (米)7月シカゴPMI (米)6月建設支出 (欧)7月消費者物価(速)	8/1 7月自動車販売(14:00) 7月軽自動車販売(14:00) 2007年路線価 (米)7月ISM製造業指数 (米)7月自動車販売 (米)6月中古住宅販売保留 (欧)7月製造業PMI(確定値)	2 7月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)6月製造業受注 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	3 6月家計消費状況調査(14:00) (米)7月雇用統計 (米)7月ISM非製造業指数

(※)印は日時が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

8月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
30 <u>6月鉱工業指数(8:50)</u> (米)6月個人所得・消費 (米)6月PCEデフレーター (米)4-6月期雇用コスト指数(速) (米)7月シカゴPMI (米)6月建設支出 (欧)7月消費者物価(速)	31 6月労働力調査(8:30) 6月一般職業紹介状況(8:30) 6月家計調査(8:30) 6月毎月勤労統計(10:30) 6月住宅着工統計(14:00) 2年利付国債 (米)6月個人所得・消費 (米)6月PCEデフレーター (米)4-6月期雇用コスト指数(速) (米)7月シカゴPMI (米)6月建設支出 (欧)7月消費者物価(速)	8/1 7月自動車販売(14:00) 7月軽自動車販売(14:00) 2007年路線価 <u>(米)7月ISM製造業指数</u> (米)7月自動車販売 (米)6月中古住宅販売保留 (欧)7月製造業PMI(確定値)	2 7月マネタリーベース(8:50) 10年利付国債 (米)6月製造業受注 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合	3 6月家計消費状況調査(14:00) <u>(米)7月雇用統計</u> (米)7月ISM非製造業指数
6 <u>6月景気動向指数(14:00)</u> (米)7月輸入物価 (米)7月財政収支 (伊)4-6月期実質GDP	7 10年物価変動国債 <u>(米)FOMC</u> (米)6月消費者信用残高 (米)4-6月期非農業部門労働生産性(速)	8 <u>6月機械受注(8:50)</u> 7月マネーサプライ(8:50) 7月貸出・資金吸収(8:50) 7月景気ウォッチャー(14:00)	9 5年利付国債	10 7月企業物価(8:50) 6月鉱工業指数・確(13:30) 6月商業販売統計・確(13:30) 7月消費動向調査(14:00) (米)7月輸入物価 (米)7月財政収支 (伊)4-6月期実質GDP
13 6月国際収支(8:50) <u>4-6月期GDP1次速報(8:50)</u> (米)7月小売売上高 (米)6月企業在庫	14 6月第3次産業活動指数(8:50) 7月投入・産出物価指数(8:50) (米)6月貿易収支 (欧)4-6月期実質GDP (独)4-6月期実質GDP (仏)4-6月期実質GDP	15 8月ロイター短観(8:30) <u>(米)7月消費者物価</u> (米)8月NY連銀製造業指数 (米)6月対米証券投資 <u>(米)7月鉱工業生産</u> (米)8月NAHB住宅指数 ※(インドネシア)4-6月期実質GDP	16 6月建設総合統計(14:00) (米)7月住宅着工件数 (米)7月建設許可件数 (米)8月フィリピン連銀指数	17 6月毎月勤労統計・確(10:30) <u>6月景気動向指数改訂(14:00)</u> ※7月全国百貨店売上高(14:30) (米)8月シカゴ大消費者センチ(速) (香港)4-6月期実質GDP
20 7月コンビニエンスストア統計(16:00) (米)7月景気先行指標	21 6月全産業活動指数(8:50) 15年変動利付国債 ※(台湾)4-6月期実質GDP	22 <u>金融政策決定会合(～23日)</u> ※7月貿易統計(8:50) ※7月チェーンストア販売統計(14:00) ※(マレーシア)4-6月期実質GDP	23 <u>8月金融経済月報(15:00)</u> <u>日銀総裁定例記者会見(15:30)</u> ※8月月例経済報告	24 7月CSPI(8:50) (米)7月耐久財受注 (米)7月新築住宅販売件数 (欧)8月製造業PMI(速報値) ※(独)8月ifo景況感指数
27 (米)7月中古住宅販売件数	28 <u>金融政策決定会合議事要旨(7月11・12日分)</u> 20年利付国債 <u>(米)FOMC議事録(8/7)</u>	29	30 7月商業販売統計(8:50) 2年利付国債 <u>(米)4-6月期実質GDP(改定値)</u> (米)7月求人広告指数 (米)4-6月期住宅価格指数 (フィリピン)4-6月期実質GDP	31 <u>7月消費者物価・全(8:30)</u> <u>8月消費者物価・都(8:30)</u> 7月労働力調査(8:30) 7月一般職業紹介状況(8:30) 7月家計調査(8:30) <u>7月鉱工業指数(8:50)</u> 7月住宅着工統計(14:00) (米)7月個人所得・消費 (米)7月PCEデフレーター (米)8月シカゴPMI (米)7月製造業受注 (米)8月シカゴ大センチ(確) (欧)8月消費者物価(速) (インド)4-6月期実質GDP

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

9月

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9/3 <u>4～6月期法人企業統計(8:50)</u> 7月毎月勤労統計(10:30) 8月自動車販売(14:00) 8月軽自動車販売(14:00) (欧)8月製造業PMI(確定値) (タイ)4-6月期実質GDP	4 8月マネタリーベース(8:50) 7月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債 <u>(米)8月ISM製造業指数</u> <u>(米)8月自動車販売</u> <u>(米)7月建設支出</u>	5 <u>(米)ページブック</u> <u>(米)7月中古住宅販売保留</u>	6 <u>(米)4-6月期非農業部門労働生産性(確)</u> <u>(米)8月ISM非製造業指数</u> <u>(欧)ECB理事会</u> <u>(英)BOE金融政策決定会合</u>	7 <u>7月景気動向指数(14:00)</u> <u>(米)8月雇用統計</u>
10 <u>4-6月期GDP2次速報(8:50)</u> 8月マネーサプライ(8:50) 8月貸出・資金吸収(8:50) 8月景気ウォッチャー (米)7月消費者信用残高	11 <u>7月機械受注(8:50)</u> 5年付国債 ※8月消費動向調査(14:00) (米)7月貿易収支	12 7月国際収支(8:50) 8月企業物価(8:50)	13 7月商業販売統計・確(13:30) <u>(米)8月財政収支</u>	14 8月投入・産出物価指数(8:50) 7月鉱工業指数・確(13:30) <u>(米)8月輸入物価</u> <u>(米)8月小売売上高</u> <u>(米)8月鉱工業生産</u> <u>(米)9月ミシガン大消費者センチ(速)</u> <u>(米)7月企業在庫</u>
17 <u>(米)9月NY連銀製造業指数</u>	18 9月ロイター短観(8:30) 7月第3次産業活動指数(8:50) 4～6月期資金循環(8:50) 7月毎月勤労統計・確(10:30) 7月建設総合統計(14:00) <u>金融政策決定会合(～19日)</u> ※9月月例経済報告 ※2007年基準地価 <u>(米)FOMC</u> <u>(米)9月NAHB住宅指数</u> <u>(米)7月対米証券投資</u>	19 <u>9月金融経済月報(15:00)</u> <u>日銀総裁定例記者会見(15:30)</u> <u>7月景気動向指数改訂(14:00)</u> ※8月全国百貨店売上高(14:30) <u>(米)8月消費者物価</u> <u>(米)8月住宅着工件数</u> <u>(米)8月建設許可件数</u>	20 7～9月期法人企業景気予測調査(8:50) 8月コンビニエンスストア統計(16:00) 20年利付国債 <u>(米)8月景気先行指標</u> <u>(米)9月フィア連銀指数</u>	21 7月全産業活動指数(8:50) ※8月チェーンストア販売統計(14:00)
24 <u>※(独)9月IFO景況感指数</u>	25 8月CSPI(8:50) <u>金融政策決定会合議事要旨(8月22・23日分)</u> <u>(米)8月中古住宅販売件数</u>	26 <u>※8月貿易統計(8:50)</u> <u>(米)8月耐久財受注</u>	27 2年利付国債 <u>(米)8月新築住宅販売件数</u> <u>(米)8月求人広告指数</u> <u>(米)4-6月期実質GDP(確定値)</u>	28 <u>8月消費者物価・全(8:30)</u> <u>9月消費者物価・都(8:30)</u> 8月労働力調査(8:30) 8月一般職業紹介状況(8:30) 8月家計調査(8:30) <u>8月鉱工業指数(8:50)</u> <u>8月商業販売統計(8:50)</u> <u>8月住宅着工統計(14:00)</u> <u>(米)8月個人所得・消費</u> <u>(米)8月PCEデフレーター</u> <u>(米)9月シカゴPMI</u> <u>(米)9月ミシガン大センチ(確)</u> <u>(米)8月建設支出</u> <u>(欧)9月消費者物価(速)</u>

(※)印は期日が未定のもの

以上